

令和4年第62回 グループホームまみや地域運営推進会議 議事録

会議日時	令和4年 11月 28 日 月曜日 時間 13:30 ~14:30						
場所	法人所有アンシャンテ1階						
議題	1、グループホームまみやの現状報告 2、ヒヤリハット、事故報告 3、ホームより報告事項 4、認知症の話 5、その他						
出席者	ご家族 0名 地域住民代表 2名 市町村職員 1名 民生委員 1名 区長 1名 町会議員 0名 職員 3名						
ご利用者の状況	1 ユニット						合計
	男性	1名	平均年齢			77歳	男性 1名
	女性	7名	平均年齢			85歳	女性 7名
							年齢 84.3歳
介護区分の分布	要支援2 0名	要介護1 0名	要介護2 2名	要介護3 2名	要介護4 2名	要介護5 2名	平均介護度 3.5
1.【入居状況等】							
空室1有り							
2.【ヒヤリハット報告】 10件							
<p>・歩行困難者の居室に伺うとカーテンのフックが1個はずれていて棚の上にフックの壊れた部分が置いてある。・トイレに行かれた時にバランスを崩し転びそうになる。・自席付近に置いてあるシルバーカーの中の荷物を取ろうとしバランスを崩し転びそうになる。・自力歩行していなかった方が歩行しトイレ方向に向かわれる。避難訓練後の排煙装置の閉め忘れ。・空室の窓ガラスの閉め忘れ。血圧測定器を使用されようとしていた。・コールにて訪室するとベッドサイドの下あたりに座っていた。・ベッド柵の位置の取り付け違い。・服薬時スプーンで口まで持って行くが手で振り払われた為床に薬が散乱する。</p> <p>【事故報告】 1件</p> <p>・職員が清掃中に居室より笑い声がする事に気づき訪室するとベッド横に座り込んでいた。 改善策・・・いつも行動が色々で把握する事が難しい人である。言葉で表現出来ないので「痛い」も言わず、困難である。今後もその時々対応を重視して、職員で観察しながら小さな変化等に気を付け、様子観察を行う。ベットの布団が高く滑り落ちやすいと思われる為布団の調整をした。 9月28日に函南町に報告済みです。</p>							
3.【ホームより報告事項】							
<p>10・11月 職員社内研修(倫理に付いて・褥瘡の対応)</p> <p>10月9日 第2回避難訓練 (東南海地震発生時の対応)</p> <p>10月7日 訪問カット</p> <p>11月 外気浴に出掛けました。</p> <p>11月 法人内の敷地で出来たお芋、みかん、干し柿をおやつに食べました。</p> <p>* 現在面会に付いては窓越しでの面会はさせていただいております。利用者様の様子は写真入りのお手紙等にてお知らせさせていただいております。*</p>							
4.【認知症の話】							
<p>認知症の定義・・・脳を構成する神経細胞が変性しその機能が低下した状態</p> <p>認知症の特徴・・・体験自体を忘れてしまう</p> <p>アルツハイマー型認知症・・・症状がハッキリする10年ほど前から少しずつ変化が起きている</p> <p>レビー小体型認知症・・・昔は少数だったが最近増えてきている(昔はアルツハイマー型認知症と混同されてたのかも知れない)</p> <p>前頭側頭型認知症・・・前頭葉変性型、ピック型、運動ニューロン疾患型、特徴 人格行動の変化 行動障害 言語障害が観られる (もともと介護が難しい)</p> <p>脳血管性認知症・・・歩行障害 意欲低下 麻痺 しびれ (脳梗塞の方が認知障害を起こしやすい)</p> <p>軽度認知症障害(MCI)・・・リハビリを続ける事で改善できる</p> <p>* 老人班とは顔や体に出来るシミ 脳内にも出来てしまう</p> <p>アルツハイマー病患者からの10のお願い</p>							

その時々で対応するのが私たちの仕事です。認知症の方はその時々で対応を変えていく必要が有ります。
否定せず、肯定すると利用者様も落ち着く事が出来る。
昔は家から出さないようにしている事が多かったが反って症状が悪化するので現在は社会と関わっていく事が望ましい
グループホームは住み慣れた地域にあり小規模でスタッフの目が届くので安心できます。

5.【その他】

- ・県より職員対象の抗原検査キットが延長で届きました。今回は週2回。2月まで対応予定です。
職員が施設等にコロナを持ち込まないように法人の対策として、県外に行った時、県外からの親族友人とあった時等は、抗原検査を行ってからのお社をしています。
- ・職員不足と職員も高齢化が進んでいる。何処の施設も同じような状態と聞いていますが、皆さんのお力をお借りしたい

次回予定

令和5年1月24日(火) 時間 13:30～